

# 証券会社が果たすべき役割

## 企業への価値提供

企業の資金調達のサポートや情報開示のアドバイスなどを通じて企業と投資家を結び付ける役割を果たし、社会課題の解決に貢献する企業の事業活動を支援しています。

### SMBC日興証券が提供する価値

上場企業・金融機関などのお客さまに対して、資金の調達や運用などのご要望に幅広くお応えしています。未公開企業のお客さまには、資本政策や情報開示のご提案など、上場まで全般的にサポートします。自社株の価値向上や事業の承継などの観点からM&Aなどさまざまな提案を行います。

### ■ 研究開発型ベンチャー企業への支援 「リアルテックファンド」

リアルテックファンドは、優れた技術を持つベンチャー企業に対して「ヒト・モノ・資金」を総合的に支援することで、地球や人類の課題解決および日本経済の活性化や日本への投資促進に寄与すべく、2015年4月に、株式会社ユーグレナ、株式会社リバネスとともに設立したベンチャーキャピタルファンドです。

ロボティクス、バイオ、環境・エネルギー、アグリ、新素材、IoTなどの地球や人類の課題解決に資する研究開発型の革新的なテクノロジー（リアルテック）の社会実装を目指すベンチャー企業に向けて、さまざまな業界の大企業から出資された総額75億円のファンド資金を用いて投資・育成していきます。なお、第1号投資案件として、中東地域のエネルギー問題における課題解決のために、砂塵が降り積もる太陽電池パネルを自動清掃するロボットを研究開発する「株式会社未来機械」に出資しました。以降、2016年7月までの間に、ベンチャー企業13社に投資を実行しています。



### ■ 「キャピタル・アイ Awards 2015」受賞

当社は、株式会社キャピタル・アイが主催する「キャピタル・アイ Awards 2015」の地方債等部門、転換社債型新株予約権付社債部門などの6部門において「BEST DEALS OF 2015」を受賞しました。特にユニ・チャーム ユーロ円CB\*案件については、「アップ率を固定し、高い募集価格でマーケティングを行う国内初の仕組みであり、CBの可能性を広げ、新たなニーズの掘り起こしに寄与した功績も大きい」と高い評価をいただきました。

※CB=転換社債型新株予約権付社債



## 金融仲介機能を果たして社会の発展に貢献

個人や機関投資家などは、資産を増やすとともに、社会にとって意義あることに資金を使いたいというニーズを持っています。企業や国、地方公共団体、医療や教育機関などの発行体には、自らの技術やサービスで社会課題の解決に貢献し、持続的に成長したいという思いがあります。SMBC日興証券は、投資家のさまざまなニーズに的確なアドバイスを提供し、発行体の活動をサポートして、健全な金融仲介機能を果たすことで投資家や発行体が描く未来を共有し、その実現に貢献しています。

さまざまな情報や金融商品の提供など資産運用のアドバイスを提供し、投資を通じて持続可能な社会の実現に貢献するとともに、中長期的なお客さまの繁栄を支援しています。

### SMBC日興証券が提供する価値

資産運用や相続対策など、多様化するお客さまのニーズに応じた質の高いコンサルティングを提供しています。また、持続可能な社会の発展のために健全なお金の流れをつくりだす社会的責任投資(SRI)や、環境や社会、ガバナンスなどを考慮した企業への投資を促進する取り組みも行っています。

## 投資家への価値提供

### ESG投資(責任投資)

ESG投資とは、財務内容などの評価に加えて、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)を考慮する投資手法で、その評価が高い企業は持続的な成長が期待されるため、世界的に注目を集めています。当社では2016年6月より、本邦で初めてESGに着目しつつ主にアジア太平洋地域の株式に投資を行う公募株式投資信託「シュローダー・アジアパシフィック・エクセレント・カンパニーズ」の販売取り扱いを開始しました。当ファンドでの当社収益の一部を、スポーツ振興や障がい者スポーツの支援のために公益法人などに寄付する予定です。

### 相続セミナー

高齢化の進展や相続税・贈与税制の改正を背景として、お客さまの相続・贈与への関心が高まっています。2014年度より、各支店で相続セミナーを積極的に開催しており、税制改正の内容と影響、改正に対応した相続対策などについて、初めてのお客さまにも分かりやすく解説しています。相続セミナーを通じて数多くのご相談が寄せられており、お客さまの信頼にお応えできるよう、講師となる社員も日々、自己研鑽に努めています。



### 社会的責任投資(SRI)

当社では、企業の社会や環境への取り組みや事業活動での影響を考慮して投資対象を決める「社会的責任投資(SRI)」に早くから取り組んできました。現在当社では、環境関連投資信託と社会貢献型債券の取り扱いを通じて環境配慮型企業へ投資する機会を設け、環境配慮型企業の活動を支援しています。

2010年2月から取り扱いを開始した「SMBC・日興世銀債ファンド(愛称:世界銀行グリーンファンド)」では、このファンドによる当社収益の一部を2010年から毎年、公益財団法人日本ユニセフ協会と日本赤十字社に寄付を行っています。

### ●寄付総額(累計)

